

平成 30 年度関西広域帰宅困難者対策図上訓練（概要）

■実施日、場所

実施日：平成 30 年 12 月 19 日（水） 13：30～16：30

場 所：ヴィアーレ大阪（大阪府中央区安土町 3-1-3）4 階 ヴィアーレホール

■趣旨・概要

- ・帰宅困難者対策オペレーションマップ・タイムライン（案）の検証
- ・平日の昼間に上町断層帯地震が発生し、大阪府を中心に複数府県が被災、府県域を跨がる広域的な帰宅困難者が大阪府内で発生することを想定し、関西における広域的な帰宅困難者対策にかかる各関係機関の役割や時系列の対応手順の確認、課題の抽出
- ・大阪府北部地震を踏まえ、早朝の通勤・通学時間帯に発災した場合の課題等も合わせて検討
- ・コーディネーター：廣井 悠 氏（東京大学大学院 工学系研究科 都市工学専攻 准教授）

■参加機関

帰宅支援に関する協議会構成団体等（関西広域連合構成府県市、国関係機関、関係交通事業者、民間事業者、民間団体 等）

■タイムスケジュール（予定）

時刻	プログラム
13:00	受付開始
13:30 (5分)	あいさつ 講師紹介
13:35 (5分)	訓練の趣旨・進め方の説明
13:40 ※15:00～15:10 休憩 (155分)	図上訓練開始 ○一斉帰宅抑制の段階からバス代替輸送完了まで（直後から 1 週間後までの想定）の一連の流れを確認しながら、オペレーションマップ・タイムライン案で検討事項となっている点について、グループ討議により検討。 ○グループ討議の課題は 4 点。「初期の段階で想定される近距離徒歩帰宅者への帰宅のための情報提供について」「帰宅抑制後のバスの代替輸送の対応手順について」「遠距離徒歩帰宅者への帰宅支援対象道路の設定について」、及び「大阪北部地震を受けて、朝の通勤時間帯に発災した場合の課題について」 ※グループ討議においては、結論を導き出すものではなく、課題解決に向けてのアイデアだしをねらいとして、今後検討すべき点の整理も含める。 ※課題検討のコーディネーター 廣井 悠 氏
16:15 (10分)	訓練講評 廣井 悠 氏
16:25 (5分)	アンケート記入のお願い 今後の流れ等連絡事項、あいさつ
16:30	終了